

漫湖水鳥・湿地センター

たよひ

2004年12月20日発行 No. 18



漫湖水鳥・湿地センター開館1周年記念講演会 「陸から海への命のつながり」



12月3日(金)に豊見城市立中央公民館で漫湖水鳥・湿地センター開館1周年記念行事が行われました。あいにくの雨でしたが、727人という大勢の人が集まりました。



テレビでもおなじみの千石正一先生（自然環境研究センター研究主幹）の講演「陸から海への命のつながり」では、マングローブから見た生態系を独特の口調で、中央公民館を千石ワールドに包み込みました。参加者からの質問では、「ザリガニを食べたことがあるか?」「アナジャコの捕り方は?」

沖縄タイムス 2004.12.5

「地球の生物みんな仲間」
豊見城 マングローブを解説

「奇想天外!」千石正一さん講演

「地球の生物みんな仲間」
千石正一先生(自然環境研究センター研究主幹)の講演「陸から海への命のつながり」の様子。千石先生は、マングローブから見た生態系を独特の口調で解説し、参加者からの質問に答えている。千石先生は、マングローブの生態系が、陸から海へとつながっていることを説明し、参加者から多くの質問が寄せられた。千石先生は、マングローブの生態系が、陸から海へとつながっていることを説明し、参加者から多くの質問が寄せられた。

千石先生は、マングローブの生態系が、陸から海へとつながっていることを説明し、参加者から多くの質問が寄せられた。千石先生は、マングローブの生態系が、陸から海へとつながっていることを説明し、参加者から多くの質問が寄せられた。

質問をする子ども

「人間は賢いのか?」など、多岐にわたっていましたが、一つ一つユーモラスたっぷりに答えてくれました。子どもたちは、大人数の入った会場に響くほど元気な声で手を上げ、千石先生に質問していました。

終了後も千石先生にサインをもらおうと、子どもたちが玄関で待っている姿も見られました。

将来の生き物博士がこの中からきっと生まれることでしょう!

絵画・作文コンクール表彰式 2004.12.3

●漫湖絵画コンクール入賞作品●

絵画コンクールの応募作品数は364点、作文コンクールの応募作品

「漫湖大好き大賞」

数は169点でした。応募してくれた皆さん、ありがとうございました！

題名	小学校 学年	氏名
まんこでかにさんとあそんだよ	とよみ小学校1年	なかにし けんた
ぼくの好きな鳥たち	上間小学校5年	兼城 宇基
漫湖に憩う	沖縄尚学高等学校附属中学校2年	兼城 明奈



「生き物大好き賞」

題名	小学校 学年	氏名
生き物となかよし	長嶺小学校3年	嘉数 桃子
美しい漫湖	とよみ小学校5年	具志堅 興哉
美ら漫湖	鏡原中学校3年	徳元 亜美

「ユニーク賞」

題名	小学校 学年	氏名
カニのかんさつ	とよみ小学校2年	大城 愛乃
とんとんみいって かわいいね	とよみ小学校1年	うえま きょうか
大好きなまん湖	とよみ小学校4年	赤嶺 天志
まんこの様子	小祿南小学校4年	上田 彩咲美
美しき漫湖	鏡原中学校2年	本多 ひばり
朝日をあびる鳥 たち	仲井真中学校1年	宮西 結梨亜



●漫湖作文コンクール入賞作品●

「最優秀賞」

題名	小学校 学年	氏名
めがせ、カニはかせ	とよみ小学校2年	つるの あつひろ
守れ、自然と命	小祿南小学校4年	山下 佳那子
漫湖クリーンサークルで学んだこと	小祿南小学校6年	屋富祖 姿子



「優秀賞」

題名	小学校 学年	氏名
カニさんと友だち	とよみ小学校2年	前富里 理子
まんこについて調べたこと	とよみ小学校2年	阿嘉 翔也
漫湖水鳥湿地センターへ行って	津嘉山小学校5年	新垣 りか



「優良賞」

題名	小学校 学年	氏名
大好きなまんこ	とよみ小学校2年	座波 大輔
まんこのどろんこ	とよみ小学校2年	西村 海里
漫湖の鳥たちを守ろう	長嶺小学校3年	伊波 愛斗
漫湖をきれいに	とよみ小学校4年	浜崎 叶和子
「すごいなあ。漫湖は。」	垣花小学校5年	金城 幸希
漫湖水鳥湿地センター見学	津嘉山小学校5年	浜本 英莉香



センターボランティア通信



10月から漫湖水鳥・湿地センターでは、ボランティアスタッフが活動しています。

現在、一般（大人）7名、子ども（小学生）8名のメンバーで、毎月二回程度、土曜日を中心に集まり、館内や館外での活動に汗を流しています。

10月は、ボランティアの登録説明会が行われました。そしてさらに、漫湖のゴミ拾いや、センター主催の漫湖の水質講座のお手伝い。野外での実験の準備などをしました。



11月は、センター夏の講座でも講師をつとめた鹿谷先生による、カニの勉強会を行いました。カニの体の構造から詳しく学び、干潟へ出てカニ観察！みんな熱心に先生に質問していました。

また、団体見学のお手伝いやセンター周辺の整備、館内の掲示物作成などにもがんばってもらいました。



12月は、豊見城市中央公民館で行われた、漫湖絵画作文コンクール表彰式と千石先生の講演会のお手伝い。さらに、その翌週のイベント「国場川水あしび」のお手伝いと大活躍。

講演会の時は台風、水あしびの時は夏のような暑さと12月とは思えない大変な気象条件の中、ボランティアのみなさんのおかげで、イベントも成功しました。



もちろん、子どもボランティアは漫湖クリーンサークルとして、干潟のゴミ拾い活動も頑張っています。

このたび、那覇市学校ボランティア学習推進協会から表彰されました！



これからもセンターボランティアをよろしくお願ひします。

漫湖で遊び、学び、ボランティア 第10回 国場川水あしび

12月11日(土)センター前広場は、国場川流域7市町村の主催による、恒例イベント「国場川水あしび」の会場となり、青空の下たくさんのテントが立ち並びました。

環境団体や小中学校の展示ブースの他、体験イベントもあり、センター前は大盛況。

しかし、12月というのになぜか暑い！太陽カンカン照りの中、ゴミ拾いに参加した人は、大変だったことでしょう。



ゴミ拾いの後は、那覇市環境保全課特製の豚汁&アヒル汁が参加者に振舞われました。

アヒルは前日まで生きていた新鮮な一品です。命の恵みに感謝！ただし1羽のアヒルは鍋に入ることをこばみ、逃亡したそうです。

その他にも漫湖自然体験や、ウォークラリーが行われました。

漫湖ウォークラリーは、豪華賞品(1等は自転車)が当たるとあって、たくさんの参加がありました。コースの途中で「カニの足は何本でしょう？」などの生き物クイズに答えたりしてポイントをかせぎます。

また、魚をとる投網で、芝生上に散らばった当たりくじをゲットする投網大会も大人気。網が丸く広がるように投げるのは結構難しいのですが、当たりが取れば、賞品は米1キロ！子どもたちの表情も真剣です。センターの運営協議会長でもある豊見城市長も遊びにいらっしやいました。



使い捨て食器などは使わず、ゴミの少ないイベントを！ということで、食器洗浄車も登場しました。

でも翌日、ちょっとだけジュースの空き缶が落ちていたのは、残念！みなさん絶対ポイ捨てはやめましょうね。

ようこそ! 漫湖水鳥・湿地センターへ

○利用団体11月○

保育園・幼稚園
チロリン幼稚園
オリブ山幼稚園
小学校
西原南小学校5年生
とよみ小学校5年生
上田小学校5年生
とよみ小学校3年生
中学・高校
大里中学校1年生
豊見城高校1年生
阿木高校(栃木県)
大学
沖縄大学
医療・福祉関係
なかまクリニック
伊波クリニック
いらはクリニック通所リハビリセンター
那覇市保健センター
天久台病院
その他
JICA(名桜大)
ナハ子ども劇場
ボーイスカウト(南風原3団)
(那覇16団)
国土事務所
都賀町議会
沖縄総合事務局
県環境保全課
北東アジア国際会議
近畿日本ツーリスト

総入館者数

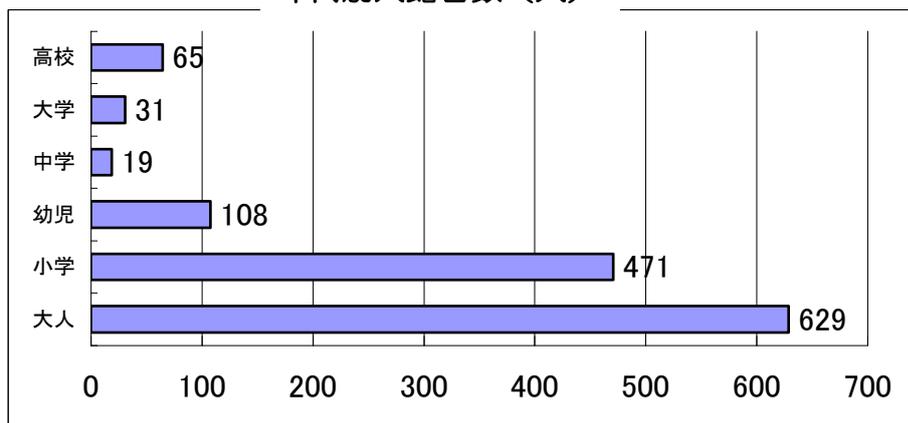
18,745人



11月の入館者数

1,323人(うち団体544人)

年代別入館者数(人)



市町村別入館者数(人)

	市町村	人数
1	那覇市	546
2	豊見城市	329
3	県外	185
4	中城村	62

編集後記

今日も23度あります。元気に子どもたちは、半袖半ズボン! 本当に冬なのかしら…。今年度最大の行事も終わりました。多くの人に支えられ、おかげ様でお正月を迎えられそうです。ありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします!!



宮城 靖子

< 漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会(環境省・沖縄県・那覇市・豊見城市) >

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城 982 TEL(098)840-5121 FAX(098)840-5118

開館時間 9:00 ~ 17:00 休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合・翌日)、年末年始(12/29 ~ 1/3)

E-mail: manko_mizudori@ybb.ne.jp

HP: http://www.geocities.jp/manko_mizudori/